

産経新聞 2018.8.27 12:00 更新

【産経・FNN合同世論調査】次期自民党総裁に安倍首相 38・9%、石破氏35・1% 内閣支持率は45・1%、不支持を逆転



産経新聞社とFNN (フジニュースネットワーク) は25、26両日、合同世論調査を実施した。9月7日告示、同20日投開票の自民党総裁選に関し、安倍晋三首相が次期総裁にふさわしいと答えたのが38・9%、石破茂元幹事長は35・1%だった。前回調査(7月21、22両日)では石破氏が首相を上回っていたが、二人による一騎打ちの構図が確実となったのを受けた今回は首相が上回った。

安倍内閣の支持率は45・6%で前回は3・5ポイント増、不支持は44・4% (前回は2・9ポイント減) だった。支持が不支持を上回ったのは3月の調査以来となる。

総裁選で争点の一つとなる憲法9条の改正をめぐるのは、戦力の不保持を定めた2項を維持したまま自衛隊を明記する安倍首相案を支持すると回答したのが21・9%、2項の削除と国防軍の創設を持論とする石破氏案を支持したのは22・2%で、ほぼ並んだ。「両案と異なる9条改正」は12・1%、「9条改正は必要ない」は38・1%が答えた。

総裁選で争点として議論してほしいテーマに関しては、社会保障政策が22・7%と最も多く、経済・財政政策19・9%、子育て・少子化対策13・3%、地方の活性化12・4%、憲法改正9・8%の順だった。

9月30日投開票の沖縄県知事選で争点となる米軍普天間飛行場(宜野湾(ぎのわん)市)の名護市辺野古への移設に関して「県外移設を目指すべきだ」が48・4%、政府が進める「危険性除去のため早期の辺野古移設」を支持したのは44・0%だった。

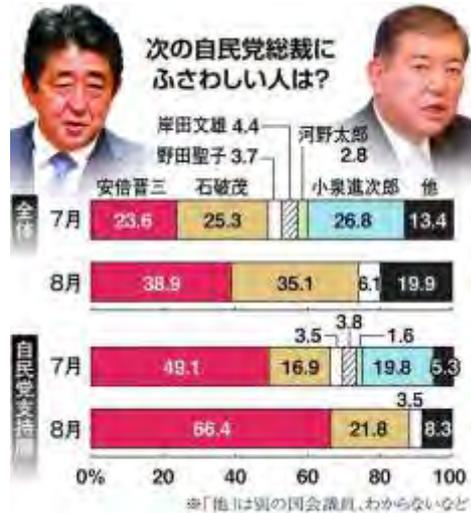
平成32(2020)年の東京五輪・パラリンピックの酷暑対策として夏の間だけ時間を繰り上げるサマータイム(夏時間)の導入については、賛成が37・0%、反対が57・5%で、否定的な考えが多かった。

政党支持率は、自民党が43・1%で前回は5・8ポイント増、立憲民主党が10・7%で同1・0ポイント減。以下、公明党4・3%、共産党3・1%、日本維新の会2・

0%が続いた。

産経新聞 2018.8.27 23:07 更新

【産経・FNN合同世論調査】自民党支持層の66・4%が安倍晋三首相を支持 石破茂氏の3倍以上



産経新聞社とFNN(フジニュースネットワーク)が25、26両日に行った合同世論調査で、9月の自民党総裁選をめぐる次期総裁にふさわしい人物を聞いたところ、同党支持層では66・4%が安倍晋三首相(党総裁)を支持し、石破茂元幹事長(21・8%)、野田聖子総務相(3・5%)に大差をつけた。

また、公明党支持層でも41・9%が首相を支持し、石破氏の25・6%を16・3ポイント上回った。首相は与党支持層の人気の高い。

一方、野党支持層は石破氏に人気があり、立憲民主党支持層は63・6%が石破氏と、首相(9・3%)を突き放した。「支持する政党はない」のいわゆる無党派層も、石破氏が42・9%で首相の17・9%を大きく離れた。首相は無党派層の支持拡大が来年の参院選のカギになりそうだ。

憲法9条改正の在り方では、自民党支持層の36・9%が戦力不保持を定めた2項を維持して自衛隊を明記する首相案を支持した。2項削除と国防軍の創設を持論とする石破氏案の支持は23・9%にとどまった。

産経新聞 2018.8.27 23:10 更新

【産経・FNN合同世論調査】国民民主党は「対決より解決」を 男性45%「期待しない」



22日、国民民主党代表選に立候補し

共同記者会見に臨む玉木雄一郎共同代表（左）と津村啓介氏＝東京・永田町（春名中撮影）

産経新聞社とFNNの合同世論調査では、9月4日投開票の国民民主党代表選に絡み、同党への期待について尋ねた。安倍晋三政権と対決するだけでなく「提案も行う政党」が42.2%で最多で、「対決を重視する政党」は15.0%だった。半面、同党に「期待していない」が39.0%に達した。

代表選は、対決重視の津村啓介元内閣府政務官が「対決より解決」を掲げる玉木雄一郎共同代表に挑む構図で、世論調査では玉木氏が「優勢」となった。しかし、政党支持率は0.7%（前回比0.1ポイント減）とさらに低迷の度を深めた。

男女別にみると、男性の期待の低さが目立ち、「期待していない」が45.5%にのぼった。

産経新聞 2018.8.27 18:59 更新

【産経・FNN合同世論調査】サマータイム、賛成意見は「西高東低」

産経新聞・FNN合同世論調査では、夏の間だけ時間を繰り上げるサマータイム（夏時間）の導入について反対意見が多かったが、衆院選比例代表のブロック別でみると、賛成は「西高東低」の傾向が出た。

賛成は四国が最も高く48.4%で唯一、反対（45.2%）を上回った。以下、中国48.3%、九州43.4%、近畿41.4%、東海40.2%と続いた。

逆に、最も賛成が少なかったのは北関東で25.2%。次いで、平成32（2020）年に五輪・パラリンピックを開催する東京の28.3%で、反対は66.0%に上った。

男性の賛成は30.6%、反対は倍以上の64.5%に達した。女性は「10、20代」と「60代以上」で賛成と反対が同じ（49.3%と45.9%）だった。

産経新聞 2018.8.27 23:07 更新

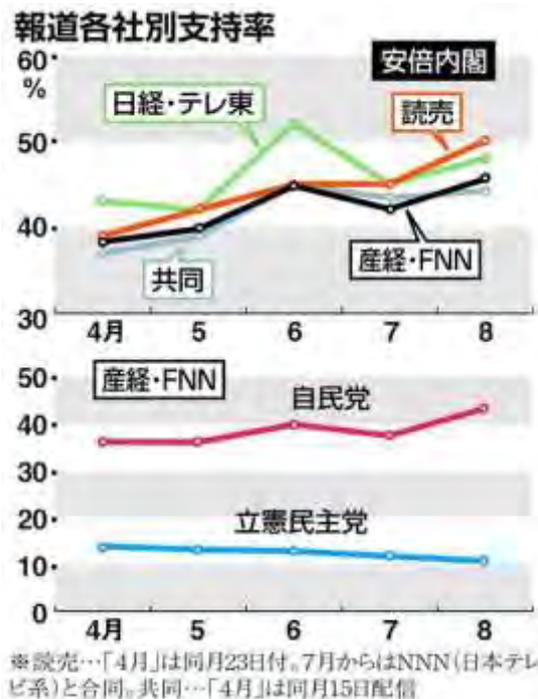
【産経・FNN合同世論調査】「次期総裁」「内閣支持率」「政党支持率」で各社共通の傾向

産経新聞社とFNN（フジニュースネットワーク）が25、26両日に実施した合同世論調査と、ほぼ同時期に行った他の報道各社の世論調査では、共通の傾向がみられる。安倍晋三内閣の支持率、政党支持率、自民党次期総裁に関する3テーマについて比べると、いずれも安倍首相（同党総裁）は復調し、野党は低迷を続けている。

読売新聞（7月から日本テレビ系＝NNN＝と合同）と日経新聞・テレビ東京、共同通信を比較した。読売と共同は4月に調査を2回実施しており、読売は同月23日付、共同は同月15日配信の記事を基にした。

内閣支持率は、4、5月はすべてで不支持が支持を上回

っていた。産経の4月は15.8ポイントの差があった。それが5月以降はいずれも支持が上昇に転じ、6月は産経を除き支持が不支持を上回り、8月は産経を含む各社とも支持が不支持を上回った。読売の8月は支持が50%に達した。



政党支持率の動きをみると、内閣支持率の回復と歩調を合わせるように、自民党の支持が上昇していることが分かる。産経は、4月に36.0%だったのが8月は43.1%まで回復した。上昇幅に差はあるが、読売、日経、共同も40%以上になった。

対照的に、野党は上昇の兆しがみえず、中でも第一党の立憲民主党の支持は右肩下がり傾向にある。

産経の場合、4月には13.8%あったが、今回は10.7%まで減少し、何とか2桁台に踏みとどまった。ただ、前回の衆院選後に行った昨年11月の調査では、15.3%あった。

読売は4月に10%あったのが5月以降は1桁になり、8月は4%。共同も8月に初めて1桁の8.8%に落ち込んだ。日経は4月に14%あったが、6月に9%になり、7月は12%、8月は10%とかわらうじて2桁を維持した。

9月7日告示、同20日投開票の自民党総裁選に関しては、安倍首相と石破茂元幹事長の一騎打ちとなる構図が固まる中、各社とも安倍氏が石破氏を上回った。

4、5月の産経と共同は石破氏のリードを伝えていた。8月になると、産経は首相が38.9%、石破氏が35.1%で差は3.8ポイントとなった。日経は首相が39%、石破氏が31%と8ポイント、読売は首相が42%、石破氏が36%と6ポイント、共同は首相が36.3%、石破氏が31.3%と5.0ポイントの差がそれぞれ開いた。

（大橋拓史）

自民党総裁ふさわしいのは…安倍首相42%

NNN2018年8月26日 22:23

NNNと読売新聞がこの週末に行った世論調査で、来月の自民党総裁選挙に立候補を表明したり意欲を示している3人のうち、誰がふさわしいかたずねたところ、安倍首相が42%でトップだった。

全文を読む

NNNと読売新聞がこの週末に行った世論調査で、来月の自民党総裁選挙に立候補を表明したり意欲を示している3人のうち、誰がふさわしいかたずねたところ、安倍首相が42%でトップだった。

世論調査では、来月の自民党総裁選に立候補を表明したり、意欲を示している安倍首相、石破元幹事長、それに野田総務相の3人のうち、誰がふさわしいかたずねた。

それによると、安倍首相が42%でトップとなり、石破氏が36%で続き、野田総務相は10%だった。

これを自民党支持層に限ると、安倍首相が72%、石破氏が21%、野田総務相が4%だったが、「支持する政党はない」と答えた人では、安倍首相が21%、石破氏は46%、野田総務相は13%だった。

一方、安倍内閣を「支持する」と答えた人は、前月より5ポイント上がり50%、「支持しない」は、前月より5ポイント下がり40%だった。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックで、夏の標準時間を1時間から2時間ほど早める「サマータイム」を導入することについては、反対が50%、賛成は40%だった。

【NNN・読売新聞世論調査】

8/24～26 全国有権者に電話調査

固定電話 529人 (回答率58%)

携帯電話 547人 (回答率46%)

合計 1076人が回答

<http://www.ntv.co.jp/yoron>

／【詳細は別紙PDF】

2018.08.27

日経新聞世論調査 詳報

2018年08月 回答者数 950人

あなたは安倍内閣を支持しますかあなたは安倍内閣を支持しますか、しませんか。あなたは安倍内閣を支持しますか、しませんか。

48% 支持する

42% 支持しない

10% いえない・わからない

政党支持率

支持または好意を持っている政党

45% 自民党

10% 立憲民主党

1% 国民民主党

3% 公明党

3% 共産党

1% 日本維新の会

1% 社民党

33% 支持(好意)政党なし

安倍政権の「アベノミクス」について

あなたは安倍政権の経済政策「アベノミクス」を評価しますか、しませんか。

43% 評価する

44% 評価しない

7% どちらともいえない

6% いえない・わからない

「サマータイム」導入について

安倍首相は2020年の東京オリンピックの暑さ対策として、時計を2時間程度進める「サマータイム」の導入を検討するよう自民党に指示しました。あなたは、「サマータイム」の導入に賛成ですか、反対ですか。

31% 賛成だ

55% 反対だ

9% どちらともいえない

5% いえない・わからない

自民党総裁選について

今年9月の自民党総裁選で、誰が選ばれるのがふさわしいと思いますか。次の中から1人だけお答え下さい。

39% 安倍晋三

31% 石破茂

4% 野田聖子

21% この中にはいない

5% いえない・わからない

自民党総裁に期待する政策について

次の自民党総裁にどのような政策を期待しますか。次の7個からいくつでもお答え下さい。

40% 景気回復

31% 財政再建

46% 社会保障の充実

31% 教育の充実

33% 外交・安全保障

9% 憲法改正

21% 政治・行政改革

- 1% その他
- 5% いえない・わからない

自民党の憲法改正案について

安倍首相は自民党の憲法改正案を秋の臨時国会に提出する考えを示しましたが、石破茂元幹事長は時期尚早だと批判しました。あなたは自民党の憲法改正案を秋の臨時国会に提出すべきだと思いますか、思いませんか。

- 17% 秋の臨時国会に提出すべきだ
- 73% 提出を急ぐべきではない
- 2% どちらともいえない
- 7% いえない・わからない

厚生労働省の分割を促す案について

業務が多岐に渡っている厚生労働省の分割を促す案がありますが、あなたはこれに賛成ですか、反対ですか。

- 42% 賛成だ
- 24% 反対だ
- 10% どちらともいえない
- 24% いえない・わからない

安倍首相と金正恩委員長の会談について

あなたは、安倍首相と北朝鮮の金正恩(キム・ジョンウン)委員長との会談についてどう思いますか。

- 52% 首脳会談を早く開くべきだ
- 40% 首脳会談を急ぐ必要はない
- 3% どちらともいえない
- 5% いえない・わからない

携帯電話の利用料金の水準について

あなたは現在の携帯電話の利用料金の水準についてどう思いますか。

- 65% 高いと思う
- 24% 妥当だと思う
- 1% 安いと思う
- 10% いえない・わからない

外国人労働者の受け入れ拡大について

政府は外国人労働者の受け入れを拡大する方針です。あなたはこの方針に賛成ですか、反対ですか。

- 51% 賛成だ
- 36% 反対だ
- 8% どちらともいえない
- 6% いえない・わからない